

	演題番号2
代表発表者氏名	石原まほろ
共同発表者	
発表タイトル	プログラム評価で連携を科学する
研究概要	<p>近年、医療・介護・福祉の現場では、利用者の複雑化・多様化するニーズに対応するため、多職種連携や他機関連携の重要性が高まっています。しかし、その効果や成果を客観的に評価する手法は十分に確立されていません。本研究は、プログラム評価の手法を援用し、多職種・他機関連携のモデルが、利用者や関係機関にもたらす効果を体系的に検証し、効果的な連携モデルを社会実装することを目的とします。</p> <p>プログラム評価とは、①ステップ1：ロジックモデルの作成、②ステップ2：評価指標の設定、③ステップ3：評価の実施とデータ収集、④ステップ4：結果の分析とモデルの改善 の手続きで進める取組です。現場で活躍している実践家と研究者が協働し、効果的な連携モデルの構築をめざす点にその意義と魅力があると考えています。</p> <p>当日は、プログラム評価の先行研究などをご紹介します。今後、SIGにてどのような分野でプログラム評価を実施していくことができそうか、皆さまのご経験をお聞きすることを通じて、意見交換などができればと考えています。</p>
キーワード	プログラム評価、多職種連携、他機関連携、連携モデル
その他	私の専門分野は職業リハビリテーションですが、分野を問わず、プログラム評価にご興味のある実践家の皆様、研究者の皆様と意見交換ができますと幸いです。